

平成29年第2回飯舘村議会定例会一般質問通告書

平成29年2月23日・午前11時40分・受付 No. 1-1

議席	通告者氏名
4番	菅野新一

質問事項・内容		答弁者	答弁内容
1. 徹底した除染とそれに関わる課題について			
1-1	<p>帰還困難区域である（長泥行政区）の今後の村としての取り組みを伺うものであります。村内唯一の国道399号線は、長泥行政区の中心を横断して、双葉郡浪江町津島地区で、国道114号線と交差しております。そのため、中間貯蔵施設である、双葉町や大熊町には本村からは、最短距離であり、村に大量にある汚染土壌（フレコンバッグ）を少しでも、早く片付けるためにも、周辺地区の道路除染と、399号線の整備などを含め、長泥行政区の復興と再生のため、村としての所見を伺う。</p>	村長	
1-2	<p>本村は原子力災害の被災地であり帰還に向けて、農地、および、住宅周辺の除染は進められてきました。しかし、飯舘村の面積の75%を占める林地は、住宅周辺を除き除染がされていません。そのため村の基幹産業である、林業は帰村しても、再開できない状況にあります。林業を業とする方々のため、森林再生と里山などを含め、村として、今後の取り組みを伺う。</p>	村長	
1-3	<p>河川、ため池、用排水路、その他の汚染土砂や堆積物の取り扱いと、処分方法を伺う。</p>	村長	

平成29年第2回飯舘村議会定例会一般質問通告書

平成29年2月23日・午前11時40分・受付 No. 1-2

議席	通告者氏名
4番	菅野新一

質問事項・内容		答弁者	答 弁 内 容
2. 避難解除後の営農再開と、農地保全の課題について			
2-1	<p>原子力被災12市町村農業者支援事業は、3/4の補助となっております。非常に力強い補助事業ではありますが、その反面、制約もあり、なかなか利用しにくいと思われます。</p> <p>小規模経営農家でも利用できる面積や、その他の規制などをなくして、だれでも利用できる方法はないのか。</p> <p>花卉栽培などは、販売は容易であると思われるが、その他の作物（ソバ、葉物野菜、根菜類）など、今なお残る風評被害で、販売目的で栽培した物が売れない場合は、栽培経費などの、損失補填の村としての対応を伺う。</p>	村長	
2-2	<p>本村の農地は、除染により、地力の低下があり、営農再開をしても当分の間、地力が回復するまで、肥培管理に対する支援が必要と考えられるので肥料（有機、化学）などの、支援の考えがあるのかを伺う。</p>	村長	
2-3	<p>栽培作物に見合った大規模圃場の整備、または、大型基盤整備、他産業への移行なども必要があるのではと考えるが、村としての所見を伺う。</p>	村長	
2-4	<p>農業活動に必要な、初期生産資材等の導入。</p> <p>村内で営農を再開する支援事業で「生きがい農業」「なりわい農業」に対する村単事業であるが、今年度は、補助率を上げる必要があると考えるが、村としての所見を伺う。</p>	村長	

平成29年第2回飯館村議会定例会一般質問通告書

平成29年2月27日・午前9時15分・受付 No. 2-1

議席	通告者氏名
1番	相良弘

質問事項・内容		答弁者	答弁内容
1. 高齢者の福祉について			
1-1	<p>いいたてホームの有効利用について 現在いいたてホームの入所者数は30数名、待機入所希望者数は40名近くあります。その内村内の希望者は約半数にのぼります。受け入れ可能な床数は十分あるのに受け入れられないのはスタッフ不足にあります。 いいたてホームでもあらゆる手段で募集しておりますが、いろいろな事情でスタッフの応募がありません。帰村する高齢者がいいたてホームに期待する声が多いと思いますが、村としてスタッフを増員する具体的な対策をお伺いします。</p>	村長	
1-2	<p>飯館村社会福祉協議会の活動について 避難指示解除に伴い社協の拠点となるべき事務所も飯野町から飯館村へ移転されました。活動範囲も従来と違い、飯館村を含めた広範囲になってきます。 帰村する高齢者の村民にとって話相手がいる。そのことによって、孤独感がなくなるという心のケアが大変重要になってくると思います。活動範囲も当然巡回訪問を含めた活動計画の見直しが必要になってくると思いますが、村として職員の増等支援があればお伺いします。</p>	村長	

平成29年第2回飯舘村議会定例会一般質問通告書

平成29年2月27日・午前9時15分・受付 No. 2-2

議席	通告者氏名
1番	相良 弘

質 問 事 項 ・ 内 容		答 弁 者	答 弁 内 容
2. 飯舘村森林組合の木質バイオマス事業について			
2-1	<p>現在、飯舘村森林組合では、通常の業務である組合員のための森林再生事業は難しくなっております。森林組合では将来のエネルギー事情を考え、又森林組合の生き残りを賭け、木質バイオマス事業を実施すべく調査研究を進めているようです。</p> <p>この事業が軌道にのれば、帰村する村民の雇用の場が生まれることから村として支援する考えはあるのか、又あるとすればどのような支援策を考えているのかお伺いします。</p>	村長	

平成29年第2回飯館村議会定例会一般質問通告書

平成29年2月27日・午前10時20分・受付 No. 3-1

議席	通告者氏名
3番	渡邊 計

質 問 事 項 ・ 内 容		答 弁 者	答 弁 内 容
1. 懇談会について（住民懇談会を含む）		村長	
1-1	懇談会の延べ出席者は何人か？又、主な説明内容と質疑について伺いたします。		
2. 原子力被災自治体における住民意向調査について		村長	
2-1	原子力被災自治体における住民意向調査結果について伺いたします。		
3. 大谷地村営住宅について		村長	
3-1	入居者から住宅に不備があったと聞いているが、その内容と対応について、又、今後の対策について伺いたします。		

平成29年第2回飯舘村議会定例会一般質問通告書

平成29年2月27日・午前10時20分・受付 No. 3-2

議席	通告者氏名
3番	渡邊 計

質 問 事 項 ・ 内 容		答 弁 者	答 弁 内 容
4. 公共施設について			
4-1	公共施設（学校・住宅・役場・公民館）それぞれの年間維持費と総合年間維持費を伺いたします。又、今後の維持費の拠出財源について伺いたします。	村長	
5. 小宮の焼却炉について			
5-1	焼却炉の解体工事計画について伺いたします。	村長	